

当院救急科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

脊髄硬膜外血腫の疫学と臨床的特徴 – 単施設における10年の後方視的検討 –

2. 対象となる方

2014年1月1日から2024年12月31日の期間に当院で脊髄硬膜外血腫と診断された方

3. 研究の目的

脊髄硬膜外血腫はまれな疾患であり、0.1/10万人/年と報告されている。近年では疾患の認知とともにCTによる診断が増えており、実際の疫学的な頻度は不明である。特に高齢化地域における新規患者発生率は報告されていない。当院は40万人規模を医療圏としてカバーしており、また周辺に急性の脊椎疾患を扱う医療機関が少ない地域に存在している。さらに本疾患は救急外来において脳卒中との鑑別が重要であるが、画像検査で診断に至るまでの問診や病歴からの鑑別に寄与する情報についての報告はほとんどされていない。以上の理由から、過去10年間の当地域における疫学的な新規発症率の推定および、臨床的な特徴を明らかにすることが本研究の目的である。

4. 研究期間

倫理審査委員会承認後～2025年3月31日（予定）

5. 研究に使用する試料・情報

過去において保険診療された診療情報

年齢、性別、既往歴、内服歴、身長、体重、発症時の現症、各種検査結果等

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

国立病院機構岩国医療センター 救急科医師 宮内 崇

国立病院機構岩国医療センター 初期研修医 倉田 侃太

8. お問い合わせ先

この研究は、国立病院機構岩国医療センター倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。この研究に関する質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理の方にご了承いただけない場合には研究対象から除外しますので、下記連絡先まで申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

紹介先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒740-8510 山口県岩国市愛宕町 1-1-1

電話番号：(0827) 34-1000 (代表)

独立行政法人国立病院機構岩国医療センター 救急科医師 宮内 崇、初期研修医 倉田 侃太